

目次

アフリカ縄文ブンジュ村モデル	矢野彰教	2
ある発明家の病理 4	新戸雅章	6

●メンバーの広場

もちまるとはなまる／ネズちゃんと私	桂 奈美	9
俳句	小山美保	10
食べ物専科 3	葉山 仁	11
テーマー私の頭の中は全てコンピューター	金子佳織	13
インプット！	宮尾俊介	13
ドラえもんの最終回	内田清之	13
生かされて	柴田品子	14
柴田品子の世界⑧	岡本桂太	16
桂太のオセロ人生！ 勝つ	小野智司	17
精神科病棟日誌シリーズ⑦水		

インユートピックス

20

イラスト・絵画・写真 ネコ魔人先生／葉山仁／高橋大和／柴田品子／小山美穂／

吉田長資／岡本桂太／西岡勲

表紙絵画―高橋大和

アフリカ縄文ブンジュ村モデル

アフリカ縄文ブンジュ村モデル

——日本の縄文時代の文化や価値観が色濃く

繁栄され、幸せに生きる村——

インユー代表 矢野彰教

アフリカのタンザニアに、古代の日本の縄文時代の精神に従って生きている人たちがいるという話を初めて聞いたのは、2023年10月20日、60万人のファンをもつ人気のユーチューバーのサムさんのTOLAND VLOGだった。そこにショーゲンさんが登場しました。

ショーゲンさんは30代後半の日本人青年で、普通にサラリーマンをしていましたが、ある日、京都のある店の壁に飾ってあった絵画に感動しました。それは動物たちを悠然と描いている「ティンガティンガ」という6色で描くペンキアートで、その感動を大事にした彼はなんとその日の内に航空券を買い、翌日仕事を辞め、1カ月後、その絵を学ぶためにアフリカに旅立ちました。

目的の地ティンガティンガ村に着くと、40歳くらいの男性ノエル・カンピリさんに「俺の村と一緒に住



ショーゲンさん

自然と共に生きている村でした。

この村に入った日本人も外国人もショーゲンさんが初めてでしたが、彼が日本人であることでだけで尊重されました。それは村長さんの話では、120〜30年前、祖父が村のシャーマンでしたが、夢の中で、縄文時代の日本人が現れて、生活の仕方、生き方、自然との付き合い方、人との関わり方など教えてくれました。それ以来その教えが村の隅々まで浸透し、その教えに従って村人は今日まで生きてきました。

しかしそのようにして始まったショーゲンさんでしたが、村人や子供たちから、「全然、日本人らしくない」と言われて、徹底的に反省させられ、生まれ変わるのでした。

ある日は3歳の女の子から「ショーゲンの言葉には体温が乗っていないから、私に伝わらないわ。」

シヨーゲンはお母さんに抱きしめられたことがないでしょう。私が抱きしめてあげるわ」と言っ、シヨーゲンさんを抱きしめて「日本人としての思いをちゃんと憶いだしてね」と言われたそうです。

村長さんからも夕焼けと一緒に見ながら言われました。「日本人が大切にしていたのは、このきつくもない、冷たくもない、暖かいサーモンピンクのオレンジ色、この色のように、優しく、抱きしめるように話すこと、言葉に体温を乗せること」

またシヨーゲンさんに「今を生きていない人」「ここに居ない人」というあだ名が付けられてしまいました。

ある日、シヨーゲンさんが10歳の子供たちが遊んでいる中に入っていくと「シヨーゲンの会話は作業の会話で面白くないから話したくない。ブンジュ村のみんなの会話を聞いていて分かるでしょ、心がどう感じたか、心がどう変化したか、心の会話が多いでしょ。心の会話ができるようになったら話してあげるからね。それって日本人が当たり前でできていたことでしょう。シヨーゲン、本当に日本人なの、パスポート見せて」

村長さんからは「シヨーゲン、2日前に何を食べたか憶いだせるか？ 2日前のお昼は内の家族と一緒に

食べていたんだよ。でもシヨーゲンはそこにいなかった。うちの孫だつてわかっていたよ、シヨーゲンがそこにいなかったのを。おそらくシヨーゲンは食べながら明日のことを考えていたね。食べることに、食事を取る事が作業になったとき、生活や暮らしそのものが作業になるから気をつけた方がいいよ。本当に忙しい現代の日本に生まれたんだね。あなたを見てみると人生をこなしているように見える。シヨーゲン、生きてつて言う事はその一瞬一瞬、瞬間瞬間、今自分の心がここに居るかどうかです。これから自分に一つ一つ確認した方がいいよ、自分の心はここに居るかどうか」

ブンジュ村の挨拶は「おはよう。シヨーゲンは今日、誰のために生きるの？自分の人生を生きてね」

「シヨーゲン、まず自分の心を満たしてね」

「本来、日本人は、日常に溢れている小さな喜びを拾い上げるプロでした」

「息を吐く時、吸う時の自分の息、朝起きて第1歩目を踏み出す時のつま先、その地面の感触、朝起きて顔を洗う時の手のひらの形、なんて美しいのだろうと自分に語りかけていました。日常の自分自身の所作を愛していました」

「本来日本人はあるところに目を向けるプロでした。あれがない、これがないではなく、あることに目を向けていました。このように会話ができるし、呼吸もできる。外に出れば燦々と輝く太陽の光も浴びることができる。心地よく吹き抜ける風も全身で感じることができるでしょ。あることの方が多いです。あるところを目を向けられる人は、人の良いところにも目が向けられます」

シヨーゲンさんのペンキアートの作品に「虹色の雨を食べる子供」があります。3歳の男の子が「今から雨を食べに行く。恵みの雨だから俺には虹色に見える」と言って、雨の中を踊っている絵です。雨が植物を育て大地を潤すことを知っていて感謝の踊りです。

「自分の心が喜びに溢れていたら、ちゃんと感情表現しないと生き物としておかしいでしょう？体によくないでしょう？日本人なのにわからないの、不思議だね。」

ブンジュ村の人たちは、風にも、葉っぱにも、虫にも普通に挨拶をするように会話をしていました。また虫の音が美しいと分かる日本人を尊敬しています。多くの人種、民族は虫の音が雑音、騒音に聞こえるそうです。ある日、シヨーゲンの肩にてんとう虫が止まりました。その虫の表情が優しかったので、村人たちが

十人が集まって「やはりシヨーゲンは日本人だ。」と言われました。

またこんな美しいエピソードもあります。20歳くらいの村の青年と口論になったとき、海に連れて行かれました。夕日がオレンジ色に染め、2人は腰まで海につきり、水平線からオレンジ色の道が水面に揺れています。「シヨーゲン、これは何だと思う。あたたかい境界線だよ。もう言い合いとか、イザコザは終わりにして、一緒に帰ろう。人間は、自然から生まれてきた。だから圧倒的な自然に包まれた時に、すべてのことはゆるせるんだ。」ブンジュ村では、けんかはその日の内に解決することになっているそうで、そうしないと子供の教育に良くないためとのことでした。

今、世界で日本の縄文時代が脚光を浴びています。一万数千年以上も戦争がない平和な生活を維持し、集落を作り、女性をモチーフにした世界で一番古い縄文土器を作り、海の幸、山の幸など食生活も豊かで、海洋民族として海外との交易もあり、勾玉など宝石類を身に着け、感性が豊かで、祖先を埋葬し、天文の知識もあり、祭司を行い、高度な文明を築いていたことが、近年の遺跡の調査、発掘、研究の成果によつて分かってきました。ここ2000年、戦争ばかりして来た人類の歴史にあつて、その前の日本の縄文時代の生

アフリカ縄文ブンジュ村モデル

き方に今スポットライトが当たり始め、人類の未来に希望が見えてきました。

私は大学3年の時に社会福祉学科の実習で精神科病棟に行き、それ以来この分野に関わって来ました。そして何をモデルに、何を根拠に、何を理想として活動するか、事業を展開するかをいつも考えてきました。10年前の起業の時に、クラブハウスモデルを理念に掲げました。事業所名も「クラブハウス・インユー」としました。「WE Are Not Alone」「私たちは一人ぼっちではない」をスローガンに一人一人の人權を大切に、仲間を大切に、利用者と職員がパートナーシップで、仕事を希望する者には外部に仕事を探し、ジョブコーチとして応援をするという考えで。また世界クラブハウス連盟加入を目標に夢をもって活動してきました。一人一人の人權、選択の自由と、愛と連帯の活動です。

さて、ここにもう一つのモデルが日本の古代の縄文時代にあつたことを知りました。自分自身の心の在り方を大切に、家族や仲間を大切に、自然を大切にしながら豊かな感性を持って愛と平和と自然を大切に生きるモデル。一万年数千年以上継続した日本の縄文時代の生き方やその豊かな精神文化を継承するアフリカ

のブンジュ村にそのモデルを見つけました。我々は長い迷いの道のりの果て、この日本に確かに在った縄文時代の生き方に再会しました。

たとえ精神障害者と呼ばれても、もう一度豊かな精神文化を取り戻すための知恵や希望もそこにありそうです。新しい活動を始めたいような予感がしてきます。株式会社インユーの活動は小さな船体ではありませんが、時間をかけて舵はその方向に向いていくように思います。

参考

『今日、誰のために生きる？』ひすいこうたろう・SHOGEN (廣済堂出版)
YouTube 「TOLAND VLOG」 2023年10月18日、19日、2024年1月17日
YouTube 「Naokiman 2nd Channel」 2023年10月18日



ある発明家の病理④

ニコラ・テスラの場合

新戸雅章

●無線の天才

ニコラ・テスラの交流に関する貢献は比較的知られていますが、無線の先駆者でもあったことはあまり知られていません。

交流システムを完成させたのち、テスラの研究テーマは電磁波（電波）の分野に移っていきました。直接のきっかけは一八八六年のハインリッヒ・ヘルツによる電磁波の検証実験でした。

この実験に刺激されて、一八九〇年代になると世界中で無線の研究が開始されました。その中で先陣を切ったのがテスラでした。

ヘルツの装置で作る電波は微弱で、不安定だと知ったテスラは、交流発電機や共振を応用して新しい高周波変圧器を開発しました。この装置で、ガラス管内のガスを発光させる蛍光灯やネオン管の先駆けとなる照明を発明しました。

そして、一八九〇年代初頭には大気上層を利用した遠距離無線通信の構想を発表しました。一八九三年に近距離の送受信実験に成功すると、九七年にはハドソン川上流の装

置と、マンハッタンの研究所間で中距離交信に成功しました。その翌年には、マディソン・スクエア・ガーデンで無線操縦ボートの公開実験を行い、現代の遠隔無線操縦（ラジオコントロール）

技術に道を開きました。

ここまでのテスラの発明人生は順調でしたが、次に挑んだテーマが問題でした。彼は無線で世界中に電力を供給しようとしたのです。この無線送電システムと無線電信やラジオなどを併せて、「世界システム」と呼びました。

●栄光と挫折

一八九九年、テスラは遠距離無線電信の研究と実験のため、ロッキー山脈の麓のココラドスプリングスに大規模な実験施設を建設しました。九月月に及ぶ実験によって無線電信の可能性を確信するとともに、地球の定常波を利用した損失の少ない無線送電のアイデアを思いつきます。

ニューヨークにもどったテスラは、雑誌に世界システムに関する論文を発表、これを読んで感銘を受けたのが大投資家J・P・モルガンでした。モルガンの後援をえて、テスラは世界システムの実験施設の建設に着手しました。



ある発明家の病理

この施設の目的は、世界最初の無線電信や無線電話、ラジオ放送、無線送電などの実現でした。

当初、建設は順調に進みましたが、壮大な計画に費用がかさみ、まもなく資金不足に陥ってしまいました。さらに、後輩のマルコーニが大西洋横断無線通信を成功させたことで、モルガンに援助を打ち切られ、事業は完全に行き詰まってしまいました。こうして、テスラの夢は潰え去ったのです。

挫折したといっても、現代の研究者は、無線電信やラジオの実現については大いに有望だったとみています。このことは、マルコーニとの間で争われたラジオの発明者をめぐる特許裁判が、最終的にテスラの勝利に帰したことから証明されるでしょう。

無線送電はテスラの方式ではむずかしかつたと評価されていますが、最近の無線給電の発展などを見るにつけ、その先見の明にはあらためて驚かされます。

●晩年とテスラ伝説

テスラは上記以外にも、高周波療法、X線装置、太陽熱発電システム、高性能タービン、垂直離着陸機など数々の発明を成し遂げました。しかし晩年は、無限エネルギー装置や殺人光線のような空想的アイデアを新聞記者相手に語るようになりました。テスラに関する超兵器伝説やオカルト伝説は大抵この頃の記事がもとになっています。おそらくそれは理解者に恵まれず、研究費もままならない孤独



ました。

一九四三年一月七日の夜、発明家はニューヨークのホテルの一室で孤独な死を迎えました。翌朝、掃除に来たメイドに見られるという寂しい死でした。

一九〇センチを超える長身でハンサムで億万長者。かの発明王エジソンを屈伏させ、ロイヤルサイティ（英国王立学会）のお歴々を震撼させた「電気の天才」。

絶頂期の三十代半ばには、社交界のあらゆる女性を振り向かせたものです。だが彼自身は女性にはあまり関心がなく、生涯独身を通しました。当時、世界一の女優とうたわれたサラ・ベルナルの誘いさえ無視したというエピソードが残されています。

テスラが女性を避けた理由には、彼の特異な精神生活が影響しているかもしれませぬ。その一例は、晩餐における奇癖です。

と窮乏の代償だったのでしょうか。

気力、体力の衰えとともにますます孤独感を深めたテスラは、ついにはハトを唯一の友とする完全な隠遁者になってしま

彼は窮乏の中でも、必ず決まった高級ホテルのレストラ
ンで食事をとりました。細菌恐怖症だったせいで、用意さ
せた清潔なテールブルクロスと一八枚の新しいナプキンで、
ナイフ、フォーク、皿などを一つずつ拭くという儀式が不
可欠だったからです。専用の手洗所でひんぱんに手洗いを
し、毎回新しいタオルを使うことも必須でした。

ほかに、すべてのものを機械的に数えないと落ち着か
ない計算強迫障害。数字の3へのこだわり、野生のハトに
対する溺愛、闇への嗜好、丸いものに対するコンプレック
ス、女性のアクセサリーに対する恐怖症、女性の髪にふれ
ることができないという強迫観念、樟脳の臭いに対する過
敏さ、二つ以上の感覚が錯綜する共感覚、父ミュリティン
も持っていたとされる独言癖など、その日常生活は恐怖と
コンプレックスのカーニバル状態でした。

若い頃から、幻視や幻聴、幻臭などを含む強烈な幻覚に
断続的にとらわれ、二〇代には仕事と発明への熱中
から重度の感覚過敏症になり、三〇代半ばには極度の過勞
から、過去の出来事を思い出せない逆行性健忘症にかかっ
ています。

四〇代半ばには世界システムの挫折をきっかけにうつ病
を発症しています。こうした精神的傾向が女性との交際を
遠ざける一因となったことは否めないでしょう。

次回はこうした病理と、彼の創造性の関係をさらに掘り
下げてみたいと思います。
(以下次号)

原稿募集

フレンズ通信は、年四回程度の刊行を目標にし
ています。原稿は随時募集していますので、ふ
るつてご寄稿ください。

内容は、文章（小説、エッセー、評論、詩、短
歌、俳句等）、イラスト、写真、絵画、書道な
ど、なんでもけっこうです。

原稿は、原稿用紙かデータでもらえるとありが
たいですが、大きな字ではつきり書いていただ
ければ、ノートやメモでもかまいません。

編集・校正のお手伝いも募集しています。
よろしくお願ひします。

協賛広告募集中！

「フレンズ通信」の協賛広告を募集しておりま
す。日頃、福祉にご理解を賜っている皆様のご協
力をぜひお願い申し上げます。広告料三千元。
担当：新戸雅章

〒251-0871 藤沢市善行7-6-2

Tel 0466-65-4774

ネズちゃんと私 パートXI

桂 奈美

ネズと私はもう結婚して七年目。結婚写真も撮ったし、もう離婚はできません。夜は二人抱きあって寝ているので、お互い言いたいほうだい言っています。例えば、ネズの顔を見て、「ベーツと歯を出して、ゴマみたいな眼して、豚みたいな鼻をして、いぼみたいな耳をしてひげをはやして、ひげをそってやろうか」と言うと、「僕はネズミだ。ひげ切らないで。目が見えなくなる」と、言ってきた。ネズはネズで、夜中に私がゴソゴソ動くと、「何おまえ夜中に動き回るんだ。寝ろよ」とおこります。でもそばでじっとしていてくれるので、いい夫です。

よくお風呂に入れてあげると「奈美あつたかい、あつたかい」と喜んでいきます。ネズの姿が見えないと何よりも一番私が荒れて、あわてふためいて捜しまわります。余りにもいなかった時は、しつぺします。

ネズにミサングの首輪と、弟の干支の年の結婚腕輪を用意してあげて、普段はスッポンポンでいたいそうですが、どこか連れて行く時はおしゃれさせます。

動画の本物のネズの兄弟たちは気持ち悪いですが、ネズはぬいぐるみなので、イケメンでハンサムで可愛いんです。ネズ、月の世界へ行こうね。

俳句

小山美保

立春に結婚写真とりにけり
息白し手でおおいては歩く道
冬枯れやポケットに手を入れ歩く道
葱焼いてかじって食べる美味しさか
雨だれに一つ摘たし石路の花
冬つらら赤子は乳首離しけり
つら見せて勸進帳くいるように見入る吾
水鳥の飛び立つ後に二つの輪
冬萌に春や近しとはしゃぐ吾
バレンタインチョコをうなぎに変えるかな

小山美保より

この度、俳句みちくさ三十周年記念の句集が出版されることになりました。

一冊千五百円、興味、ご希望のある方はインユー小山美保(穂)までご一報をお願い申し上げます。

食べ物専科3

葉山仁

マックの朝

朝はこの家庭でも、忙しいと思うけど独身族で定年後の朝は暇なのだ。そういう時はマックへ行つて250円の子キンクリスプマフィンとコーヒーのコンビが安上がりで便利だ。善行に越してきてマックは善行駅の前にあるラッキーなのかそうで



ないのか。チキンクリスプマフィンは朝の腹に結構来る、満足感がある。値段も250円。ドトールだつてコーヒー一杯250円くらいする。やっぱりラッキー？（いまはチキンクリスプマフィンはチキンマックマフィンになりました。値段は変わらず）

業務スーパーの一升餅

この間久しぶりに業務スーパーへ買い物に行った。毎回同じものを買っただけだね。鶏も肉とメンチとコロツケ。今回は550円の一升餅も買った。一升餅とは1・8キロの餅ということだ、やっぱり餅を食ったせいか餅がうまいやね。餅ばかり食べていて、のどに詰まらせれば助はない。まあいいや。天涯孤独どうにでもなれよ。

Zaraのバーゲン

Zaraのバーゲンは年2回ある。冬と夏。この冬も盛大に買ってしまった。冬だから夏物が買いた。反対に夏は冬物が買いた。やっぱり流行とか追わないけど、毎年あの手この手で買いたいものが出てくる。今年は（去年）3万2千円の革ジャンが1万5千円で買った、半額以下だ。重みもありがたこええ。そのおかげで4月までインユーランチ以外何も使えない日々が続く。ネタもなし。4月になったらアイスをややというほど食ってやるぞ。

食べ物ネタ

小説家の新戸さんによると、食べ物ネタは鉄板だそう。鉄板？なんや？やきそば？いやいや、固い受けること間違いなさだそう。僕が食べ物ネタを書くのは別に受けを狙っているわけではない。独身を長く続けていると身近なネタなのだ。というより、食うことしか楽しみがないということだ。そんなこんなで食うことをネタに考えるのも当然なのだ。最近では身近なネタも盛り込んでいるけどね。

スシローの夕食テロ

夕食テロ？別に興味はないかな？なぜかと言つと、スシローとかカップ寿司とかくらすしとか、外食寿司店とは小生、まったくの無縁なのだ。このところの値上げラッシュで外食どころではない。一食千円以上出さないと外食は食

メンバーの広場

べられない世の中になったのだとはいえ他山の石とばかりは言い切れない。時々みんなで外食、なんてこともあるのだ。高校生がイキッてやった迷惑行為は今や外食産業全体をゆるがしかねない。非課税世帯もかなり利用をやめざる得ない値上げに加え嫌がらせ。悲しいかな食べることがこの世のすべてである老人にやはりお家ご飯は間違いないと思わせることは悲しいことである。

カップ飯

この間、お湯を注ぐだけでご飯になるカップ飯なるものをAmazonで取った。カップ飯は4種類の詰め合わせでキーマカレー、ビーフカレー、ハヤシ、坦々。ビーフカレーとハヤシはあたりで、あとの2種類は外れ。カップ飯はあのカップヌードルでお馴染みの日清食品のものだ。ビーフカレー味は普通に通にうまい、ハヤシ味はうまいキーマカレー味は辛い、坦々味は変な味だ。なんとも食の冒険をしてみた。しかし、値段が高いぞ。



納豆とトマト

このころ納豆が食べなくなり、1週間ばかり、納豆ばかり食べていた。メンチだけのおかずは納豆は、よき飯の友

なのだ。納豆は血圧を下げるというが、それほど下がらなかった。それより、乳酸値が上がりがり痛風にならなかつただけ良しとしよう。やっぱり、血圧を下げるのはトマトだ。このトマトは本当に体には優しいのだ。しかし、この間まで一つ100円くらいで買ったのに今は一つ150円お財布には優しくないと。健康を保つのもこの貧乏暮らし大変だ。そういえば春になると春野菜の季節。トマトときゅうりとレタスがもうすぐ店頭を飾るころだ。

お稲荷さんと値上げ

お稲荷さん、小生の好物だ。秦野にいたときは近くのイオンで安い稲荷揚げが買えたけど、残念ながら善行駅のローゼンには高い稲荷揚げしかない。10個入りで300円は高い、イオンでは15個入りで400円、クリエイトにおいては8個入りで300円論外である。まあ、作ればもつと安く済むのだからうけど、日持ちがしない。やっぱり作り置きは稲荷揚げが小生には必要なのだ。おいなりさん。

テーマー私の頭の中は全てコンピューター！ インプリント！

金子佳織

私は本来自分が面倒くさがり屋であり、必殺の得意技で、全てコンピュータ的であり、インプリントなのであります。例えば、誰かのお誕生日、血液型、電話番号その他もろもろであります。後、星占いなどが大好きで色々と研究を重ねております。そして、その事を皆様達にお伝えしてたりもしております。

ま、そんな感じです。それではまた。

ドラえもんの最終回

宮尾俊介

ドラえもんのさいしゅうかいをユーチューブで見ました。

たのしい半分、かなしい半分でした。あとはよかったです。

いきなり出木杉君がライバルになったり、ドラえもんをこわしたりして、ビックリでした。

ほかのもやっています。ぜんぶあわせてたのしかった。



生かされて

生きる命を

大切に大切に!!

内田清之

メンバーの広場

便をやわらかくする薬をかかりつけの病院から出してもらいなさいと言われて、自宅まで帰る。歩いて。何とも我ながら情けない。漫画である。

蛇足ながら、痛みは孤独な戦いである。何の痛みでも一人つきりで痛みに耐えるしかないのである。

若い頃から般若の絵を描きたかった。そのため、藤沢の市展に出品するための絵を描いた。その時のことである。般若の顔のある程度描き終わった頃、ふと思いつく。横山大観が一升酒を飲んで、絵を描いていたということ。やってみるかな、と実行。酒を飲みながら、絵のバックを描いた。夕方から夜半にかけて描いた。八合くらい飲んだ。

朝になり、シラフになって見ると、般若の顔の白い部分に白の絵の具を塗りつけていた部分があったのである。般若の顔は繊細な線が多かったため、鉛筆画にしていた。仕方がないのでナイフで削りとって修正した。要するに大観は天才であり、私は凡人なのである。

そして持病の腰痛予防のためほとんど毎日真面目にきちんとヨガもどきの老人向きストレッチ運動とラジオ体操第一と第二を五〇分位かけて運動している。この運動した背筋も真すくになり、体が軽くなる。

歩くこともほとんど毎日実行している。自宅からエイビー（OKのようなスーパ―）まで往復一時間、茅ヶ崎の駅までも片道四〇分位歩ける時は歩いている。体は丈夫になるが靴はよく傷む。

私は生まれつき丈夫である。赤ちゃんコンクールで優勝したぐらいだ。親にお前は食いに生まれたと云われ続けた。今でも調子に乗ると良く食べる。料理も食いたい一心で作っている。内臓も悪いところはない。というのは、主治医の方針で血液検査を月一度行っている。そのため、日頃は酒を飲み、痩せていた時の服を着たいため、多少の食事制限はしているのだが、気を許すといっぱい食べてしまう。アイスも好きなためバカ食いしてしまう。しかし血液検査の前の一週間は禁欲生活に入る。アイスは絶ち、酒は少ししか飲まない。食事も油物は食べないようにする。そのため、血液検査の結果はよい。骨密度もものすごく高い。腰は慢性的に悪いが、ほとんど毎日運動している。百までは生きるであろう。めでたし、めでたし。

人生は終わりだ。死ぬ時は死ぬんだ、と譲く。



桂太のオセロ人生！ 勝つ！

岡本桂太

僕がオセロをはじめたきっかけは、F病院のナイトケアでS職員とやったのがきっかけです。

毎回やるたびに負けてしまいどうしても勝てなくて、普通ここまで負けたら嘆いてオセロをやらない人がほとんどだが、僕は違いました。

ちくしよう！ 必ず勝つてやると強く思い、またS職員とやりますが、なかなか本当に勝てないで、すごく悔しかったです。

ある時、幸いにも一個目の角が取れて、勝てるかもこの試合と思い、今度は二個目の角が取れ、この試合勝てるかもと思い、そうしたら今度はまた三個の角が取れて。なんだこの試合、楽勝じゃんと思っていた矢先にととう最後の角の四個目が取れて、S職員にやる気ありますか？ と言ったら全然あると言われて、ホントかよと思い、進めていったら、何と四隅の角を取ったのに負けてしまいました。

きつねにつままれた感じがして、マジかよと思い！そこからは僕がオセロにのめり込みました。

そのS職員に絶対に勝つてやると思い、ずっとやってたら何と僕の執念で勝つことが出来ました。

ありがとう、師匠と言って握手をしました。

それからS作業所でオセロをやったら、皆全滅させたり負けなしでした。ただ、一回だけ負けた人がいました。

それからTに行きオセロをやったら中々強い奴がいて、勝ったり負けたり連続でしたが、最後は勝ちました。

それからクラブハウス・インユーでオセロやったら皆必ず勝つて楽勝でしたが、一人強い人がいると言われてたので、いつかは避けられないであろうと思う、ととうその時が来てやりました。

はじめは角が取れたので楽勝かなと思っていました。最後にいきなりHさんの信じられない一手で取られ、負けてしまいました。

敗因は角を取って楽勝と思った気のゆるさともっと先をよく見れば良かったと想いました。

失敗は成功の素！

ずっと勝ち続けていたら学ぶ物はないし、強くもなれない！

次は勝つてやると強く思っています。

絶対に昔、師匠のS職員を倒せたのだから必ず勝てるよと自分に信じたいと思います。

僕は例えまたオセロをやってもどうせ負けるからやらないと言っ心の小さい気弱な人、そうやって逃げる人とは違うので、

僕は必ず勝つてやると心に火が燃えています。

勝ったらオセロ連盟の大会に出て段を取りたいと思います。

頑張るぞ！

応援よろしく！

岡本桂太

短篇小説―精神科病棟日誌シリーズ⑦

水

小野智司

そこは壁も床も天井も木張りの長方形の部屋で、恐らく頑丈な強化プラスチック製の小窓が南面上部に一つ、出入りするには重く分厚い鉄扉を力いっぱい開け閉めしなければならぬ。部屋にあるものといえば、畳まれた布団と隅の便器だけだ。持ち込めるのは、自傷他害の恐れがあるため貴方を×年×月×日×時×分隔離します、と書かれた紙切れ一枚。それ以外は歯ブラシ一本持って入れない。通告書にはサインさせられているから、気狂いとは言え、一応の人権を配慮して本人による同意書も兼ねているのだろう。ここに監禁される理由や認識や自覚は最低限あるのだと、本人が納得ずくで入ったことにはしておかないと、医療権力にとっても都合が悪いわけだ。

この部屋を看護師や医者たちは「保護室」と呼ぶが、患者の間では「隔離室」というよりおぞましい名前をつけられている。「保護」といっても、暴れる患者から周囲を保護するためのなのか、それとも患者自身を安静に保護するためにそう呼ぶのか、判然としない。世間的には後者と考え

られているようだが、一般病棟にいた時に、この隔離室から物凄い物音や叫び声を耳にしたことから、重篤な患者はここに入れられると当初は相当滅茶苦茶なパニック状態に陥るものと察しがつく。壁面に無数につけられた引っ掻き傷がそれを証拠立てている。よく見ると、「あと十日」と恐らく爪を使って大書されている。あと十日したら出してやる、とでも告げられて、それだけを希望にその人はここで暮らしていたのだろう。まあ、症状が酷くなって、もっと劣悪な待遇の病院に移されたのかもしれないが……。

私の場合、急性期発作でぶち込まれたわけではないので、暴れこそしなかったが、それでも、作業や尋問のために時々外の空気が吸える刑務所や拘置所の独房ならまだしも、紙切れ一枚持たされただけでこの狭い空間にずっと存在していることで、言いようのない失墜感に捉われた。ここまで落ちたか、というか、とうとう人間の世界の外に追い出されたのだ、というのがその時の正直な感想だった。半ば本気で、自分が本当は地球外生命体ではないか、とも思えてくる。私のような狂人でない健常者がここに閉じ込められたら、かえってもっとひどく狂ってしまうに違いない。

することもないので、寝ることにした。敷布団を延べて毛布にくるまる。別段悲しくはなかったが、なんとなく情けなくなつて涙が頬を伝った。

喉がしきりに渴く。水だ。水が飲みたい。しかしこの部屋に存在する水分は水洗トイレの汚水しかない。仕方がないので、外に知らせようとしたが、方法がわからない。見ると鉄扉の真ん中あたりのペンキが剥けている。外の誰かを呼ぼうと、過去の患者たちが必死に殴った跡に違いない。私は右手の拳を固め、その部分を思いきり何度も殴った。ガンガンと物凄い音がする。しかし誰も来ない。このまま水が飲めなければ死んでしまう。私は諦め、便器の所に行つて誰かの小便の混ざつた水を掌でしゃくつて飲んだ。すると、トイレの水を飲むなつ、という怒鳴り声が天井の方から聴こえた。見上げると、天井の隅に魚眼レンズらしい丸い監視カメラがついている。私の行動は全部明け透けに一部始終が監視されているのだ。よく考えれば、水中毒という突拍子もない症状で死ぬこともあるから、監禁開始から子細に行動が監視されていたものらしい。しかし、それにしても水が飲みたい。私は、監視カメラに向かって指を当てつげに二本立ててピースサインをしてやった。そしてまたトイレの水をちよつと飲んでやった。

すると、しばらくして、ようやく鉄扉がガシャンと物凄い音を響かせて開いた。そして、酷く痩せた看護婦が水の入ったペットボトルを持って来て黙って差し出した。だが、私の腹は収まらない。人間の心理というものは面白いもので、死への恐怖が憎悪の感情にくると反転したらしい。私はこの無表情な痩身の看護婦が傷つく最大限の呪い

の文句を投げ掛けてやりたくなり、言葉を探した。そして、彼女の薄い胸をまじまじと見ながら言つてやった。

「あのう、できれば母乳を飲ませて下さい」

この現代日本で最も口にしてはならないセクハラの台詞に、無表情だった彼女は周章狼狽し、ヒイイと叫びながら部屋を出て行つた。ガシャンとまた鉄扉の凄い音がした。

しかし、以上の私の言動は逐一主治医に報告されるだろうから、トイレの件といい、母乳の件といい、ピースサインの件といい、どれも狂つた私の異常行動と診断されて、刑期が長引くことになるだろう。

私は、やけになつて、ペットボトルの蓋を開けると、ごくごく水を一気飲みしたのだつた。

俳句五句

小野智司

秋富士や白き額の集まりて
バスガイド箱根権現踊る秋
箱根路や麗風かほる枯れすすき
シャンゼリゼ夜食は美味し故郷想ふ
煎餅の蒲団の上に花袋をり

インユートピックス

秦野の県立戸川公園で花見

三月、秦野の県立戸川公園に花見に出かけました。

桜はまだ五分咲き程度だったものの、花見には十分でした。朝からあいにくの雨でしたが、自然豊かな公園で、丹沢の山々を眺めながらゆっくり桜景色をめでることができました。

帰りは秦野の桜土手古墳群を見学し、ここでも桜を楽しみました。



千羽鶴を折るメンバー

千羽鶴を戦没者追悼式に献納



折り紙教室のプログラムで、神奈川県主催の戦没者追悼式に献納する千羽鶴を折りました。
千羽鶴は子供の頃に折ったことのある人は多いでしょう

が、大人になってあらためて挑戦してみると、案外忘れていたものです。講師の賀来先生や、職員におそわりながらみな懸命に折り続け、何回かの教室でついに目標の千羽を達成しました。

五月一〇日（金）、横浜の県民ホールで開催された追悼式には矢野代表が出席。折りが上がった鶴を献納し、戦没者を追悼するとともに、平和への願いを捧げました。



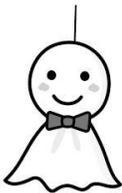
献納された千羽鶴

編集後記

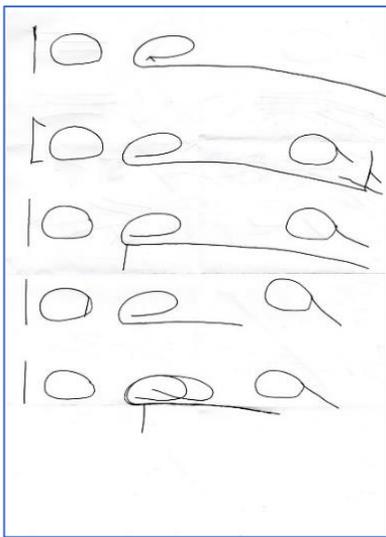
梅雨入り寸前の雨模様の中、編集作業を進めています。子供の頃の梅雨と言えば、じとじとした長雨が延々と続く感じでしたが、最近は違いますね。

線状降水帯ができて、スコールのような豪雨が襲う。まるで日本全体が亜熱帯になってしまったかのよう。これも地球温暖化のなせるわざなのでしょうか。

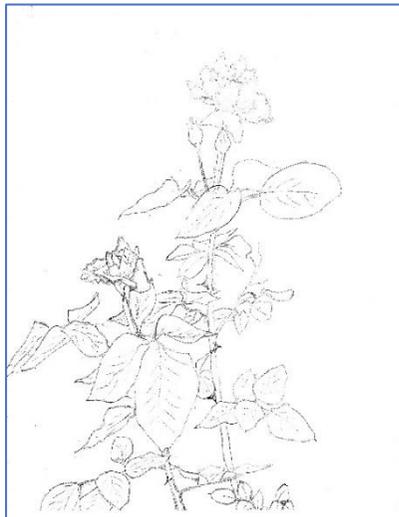
春と秋が短くなり、夏は記録的猛暑。雨が降れば豪雨に洪水。やさしい日本の四季が壊れていくのを見るのは辛いですね。（ま）



メンバーの広場



なぞなぞ：小島真紀



花：吉田長資



無題：西岡勲